

事務連絡
平成25年7月12日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるカレニア・ミキモトイが最大で3細胞/m^l確認されました。また、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム・カテナータムが最大で5細胞/m^l確認されました。

海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (9:00-11:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	カレニア・ ミキモトイ *1	ミリオネクタ・ ルブラ	ケラチウム・ フルカ	ギムノディニウム・ カテナータム *2
ヒロウラ 別図① 透明度 4.5m	0	27.6	31.1	7.50	0	10	0	0
	5	26.5	32.9	7.22	3	19	1	0
	10	25.3	33.2	7.23	2	10	2	4
一切田 別図② 透明度 6.5m	0	27.6	31.2	7.43	0	2	0	0
	5	26.4	33.3	7.21	0	3	0	0
	10	25.1	33.3	7.21	0	2	5	0
真珠 別図③ 透明度 6.5m	0	28.1	30.7	7.80	0	3	0	0
	5	26.0	33.1	7.61	0	9	1	0
	10	24.7	33.3	7.45	0	1	2	5
宿毛湾中央 別図④ 透明度 8.0m	0	27.1	32.2	6.60	0	3	0	0
	5	25.9	33.2	6.50	0	1	2	0
	10	24.0	33.5	6.05	0	0	1	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

<別図>

